

## VETERINARY BOARD 掲載記事に関するお詫びとご報告

平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、弊社が発刊した VETERINARY BOARD 2023 年 1 月号 (2023 年 1 月 15 日発刊) に掲載した記事におきまして、症例情報の権利の帰属先に無断で持ち出し使用されているとのご指摘があり、弊社としてもこの事実を確認いたしました。

関係者の皆様には多大なるご迷惑をおかけし誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げます。また、読者の皆様に対しましても、権利の帰属先に関する適切な記載がないことから、誤認を招くような表記であったことをお詫び申し上げます。

詳細は以下のとおりです。

### 当該記事：

VETERINARY BOARD No.45・2023 年 1 月号 (2023 年 1 月 15 日発刊)

特集「門脈体循環シャント～外科と内科の選択肢～」

症例報告⑤ 先天性門脈体循環シャントと診断されたが外科的治療を実施しなかった犬の一例

症例報告⑥ 門脈体循環シャントを疑われたが原発性門脈低形成と診断された犬の一例

(監修：金本英之 執筆：大門祐太)

### 事故詳細：

権利の帰属先である株式会社 DVMs の許諾を得ていない症例情報に関する原稿を記事として掲載した。また、権利の帰属先の記載がないことから、当該記事の監修者/執筆者の所属先の症例情報であるかのような印象を与えかねない内容であった。

本件を受け、出版事業を主とする弊社といたしましては、コンプライアンスの実践を最重要課題の一つとして再度認識するとともに、今後は、出版契約に基づく、著作物および権利関係確認の徹底と従業員への再教育を行い、再発防止と信頼回復に向けて全力で取り組んでまいります。

今後とも引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2023 年 5 月 15 日

株式会社エデュワードプレス  
代表取締役社長 太田 宗雪